

# 《伏虎リハビリテーション病院の強み》

## ① レスパイト入院

介護者をサポートする制度。年末年始や冠婚葬祭、介護者の体調不良や疲れなど在宅での介護が一時的に困難になった場合、当院に短期入院することができます。

## ③ ボツリヌス(ボトックス)療法

脳卒中の後遺症としてみられる運動障がい・痙攣症状に対する療法。手足の筋肉のこわばりやつっぱりに有効成分を注射。日常動作やリハビリがしやすくなります。

## ⑤ 訪問診療

内科やリハビリだけでなく、当院では皮膚科の訪問診療も行っています。自宅を訪問することで、通院の時間や待ち時間を省くとともに、患者さまの負担も軽減します。

あなたをサポートします！  
院内外での連携で  
伏虎リハビリテーション病院は

## ② 手術前のリハビリテーション

手術後の順調な回復を進めるために大切なのは、入院する前からの準備。手術前からのリハビリを定着させることで、スムーズに無理なく社会復帰を目指します。

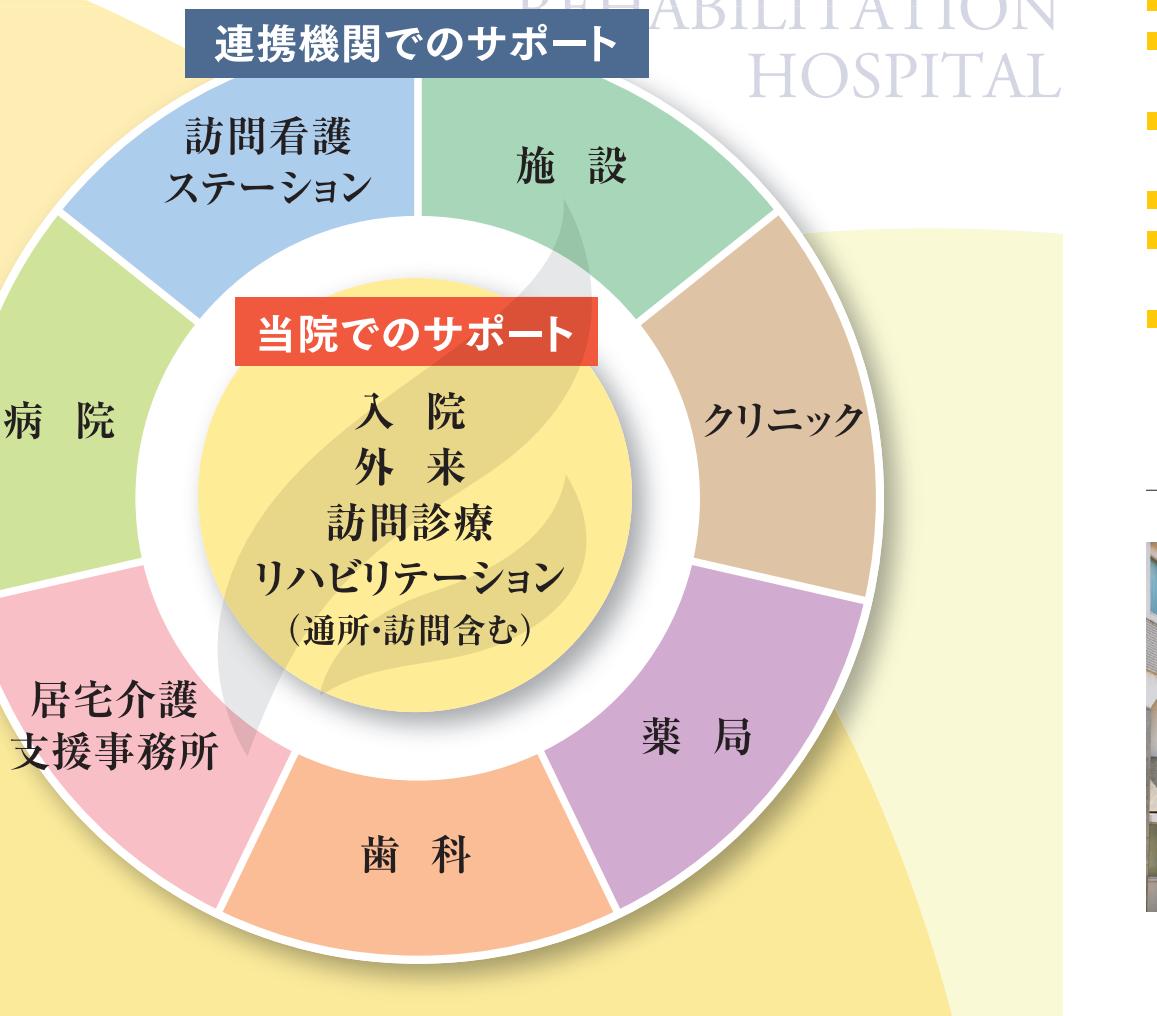
## ④ 嘔下造影検査(VF)

嚥下障がいは年齢が高くなれば誰にでも起こりうる障がい。食事中にむせたり喉に違和感がある人などは要注意。嚥下造影検査で誤嚥が生じていないか確認を。

## ⑥ 美容診療

いつまでも美しく若々しくあり続けたいといいニーズに応えた美容診療。美肌や美白をはじめ、男女対象の薄毛治療、美容注射など皮膚科専門の医師が丁寧に対応します。ドクターズコスメやサプリメントも取り扱っています。

●皮膚科／月曜9:00～12:30・火曜15:00～17:00  
※完全予約制 ※保険適応外・自由診療



バスをご利用にてご来院の方へ  
●JR和歌山駅より三木町新通バス停下車徒歩約3分  
●南海和歌山市駅より本町経由三木町新通バス停下車徒歩約3分  
  
車をご利用にてご来院の方へ  
●駐車場は隣接の「パーキング三木町」「一丁目パーク」をご利用ください。

### 病院概要

- 開設者／中谷 匡登
- 所在地／和歌山県和歌山市屋形町1丁目11番地
- 電話・FAX／073-433-4488・073-433-0162
- 開設日／昭和49年7月20日
- 診療科／整形外科、内科、泌尿器科、リハビリテーション科、皮膚科、血液内科、脳神経外科、循環器内科、リウマチ科、放射線科
- 病床数／地域包括ケア病棟入院料136床、医療療養病棟(療養病棟入院基本料1)29床、介護療養病棟21床
- 管理者／病院長／中谷 匡登
- 設備／レントゲン室(一般・透視)、CT室(CT)、検査室(ECG・エコー・ABI足関節・上腕血圧比)
- 告示・指定／救急告示病院、在宅療養支援病院(機能強化型)、地域密着型協力病院

### 診察日時

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00～12:30	●	●	●	●	●	/	/
14:00～17:00	整形 泌尿器 予約制	脳外 泌尿器	救急 のみ	整形 泌尿器	/	/	/

※但し、急诊は診療時間の限りではありません。※当院は救急告示病院です。

### 協力施設

- 退院、退所後は連携して在宅生活が継続できるように支援します。
- ①社会福祉法人すずらん会 わかやま苑 TEL.073-436-4165  
●地域密着型特別養護老人ホーム29室・グループホーム9室 ●小規模多機能9室・登録25名  
中谷医科歯科クリニックと連携して、引き続き健診事業・入院患者さまの歯科治療を行います。
- ②中谷医科歯科クリニック TEL.073-422-2462  
●内科／総合診療内科、プライマリーケア、生活習慣病外来 ●各種企業健診・産業医  
●歯科／歯科一般、口腔外科、小児歯科、審美歯科、矯正歯科、口臭外来



医療法人 匡慈会  
**伏虎リハビリテーション病院** (旧:中谷医科歯科病院)

〒640-8151 和歌山県和歌山市屋形町1丁目11番地

TEL.073-433-4488 (代表) FAX.073-433-0162

<https://nakatani.wakayama.jp>

■入院支援室／TEL.073-422-8400(直通) FAX.073-422-8411(直通)

■居宅介護支援事業所／TEL.073-402-5505(直通)

■和歌山市第3在宅医療・介護連携推進センター(和歌山市業務委託)／TEL.073-422-6003(直通・FAX兼)

FUKKO REHABILITATION HOSPITAL

きょうじかい  
医療法人 匡慈会  
ふっこ  
**伏虎リハビリテーション病院**  
旧:中谷医科歯科病院

整形外科
内科
泌尿器科
リハビリテーション科
皮膚科

血液内科
脳神経外科
循環器内科
リウマチ科
放射線科

～このまちの医療コンシェルジュ～  
情熱のリハビリ・安心の緩和ケア

<https://nakatani.wakayama.jp>



ごあいさつ

平素より伏虎リハビリテーション病院にご高配を賜り有難うございます。1974年に歯科を母体として誕生した中谷医科歯科病院は、中谷匡登が理事長就任とともに2018年に伏虎リハビリテーション病院として生まれ変わりました。そして、建物の老朽化に伴い2024年4月開業予定の新築移転(和歌山市畠屋敷)に向けて、新たな局面を迎えようとしています。

和歌山では急速に進む高齢化に対応したリハビリテーション医療が不足し、特に回復期のリハビリテーション医療は不十分な状況です。そんな中、医療は「ひとつの病院で完結する医療」から「地域で完結する医療」へと変化してきています。虎伏城(和歌山城)のあるこの地で、回復期および地域リハビリテーションの推進を目的とし、「高齢者や障害、疾病をもたれた方々が、住み慣れた町で楽しく誇りある人生を最後まで送れるように」という願いを込めて、伏虎リハビリテーション病院と名づけました。

医療は、ひとつの診療科やひとつの疾患だけを診て治るものではなく、その方の生活背景も見据えて全人的に医療を提供する必要があります。当院は「内科」「整形外科」「リハビリテーション科」「泌尿器科」「皮膚科」等の常勤医が集う総合病院です。そして病気になってから治すのではなく、病気にならないための身体づくり、「いつまでも美しく、若々しく」を合言葉に、アンチエイジングを目的に「美容皮膚科」や「自家培養膝軟骨再生療法」、「栄養外来」等にも積極的に取り組んでおります。



在宅医療

私たちには常に研鑽を積み、新たな取り組みにもチャレンジしております。今後もさらなるサービスの質の向上を目指して、なお一層の努力をいたす所存です。どうぞこれからも、前に進み続ける伏虎リハビリテーション病院をよろしくお願いいたします。



院長  
中谷  
匡登

リハビリテーション科専門医 整形外科専門医

## FUKKO REHABILITATION HOSPITAL

診療科目 整形外科、内科、泌尿器科、リハビリテーション科、皮膚科  
血液内科、脳神経外科、循環器内科、リウマチ科、放射線科



## 和歌山を守り和歌山の発展を支える 「このまちの医療コンシェルジュ」が 皆様の健康と暮らしを守ります。

「リハビリテーション科」では主に、リハビリテーション科専門医をはじめ、各診療科専門医の指示のもと、幅広い疾患や病期に応じて、質の高いリハビリテーションを行っています。入院リハビリでは、1日1時間以上、週6日間、立つ・歩くなどの基本的な動きから、退院後の生活を意識した応用的な日常生活動作まで、日常へ戻るためのサポートをしています。必要な方には、入院中に退院予定となるご自宅や施設に伺う退院前訪問指導も実施しています。日常生活に円滑に戻れるよう、患者さまやご家族に対し、生活における注意点や住宅環境について、リハビリ専門職の目線から適切なアドバイスをさせていただきます。また外来リハビリや介護保険を利用した通所リハビリ、訪問リハビリも行っています。お困りのことがあれば、お気軽にご相談ください。

通常の外来診療と救急医療に加え、24時間365日体制の在宅訪問診療を行っており、地域の医療スタッフの方々とともに、多職種や他業種連携により医療から介護、日常生活への切れ目のない地域生活、町づくりサポートを行っております。

「緩和ケア」は、痛みや息苦しさ、だるさなど、患者さまの身体的苦痛だけでなく、心理的苦痛、社会的苦痛にも対応しています。不安やいらだち、気持ちの落ち込みなどを少しでも解消し、自分らしく生きていくためのお手伝いをさせていただきます。もちろん患者さまだけでなく、一緒に生活するご家族も一緒に。何が一番ご本人とご家族にとって良いことなのか、双方の思いをくみ取りながらケアを進めます。医師、看護師、セラピスト、薬剤師、管理栄養士というチームでさまざまな視点からサポートし、緩和ケアに取り組んでいます。身体的、心理的、社会的苦痛を和らげるため日々努めています。

「在宅医療」では、患者さまやご家族の意思を尊重し、住み慣れた場所で自分らしい生活を人生の最終段階まで安心して続けられるよう支援に取り組んでいます。外来通院が困難な患者さまに対しては、医師が定期的に自宅や施設を訪問し診療を行い、24時間の緊急対応を行っています。さらに当院では、患者さまそれぞれの病状や生き方に合った診療や治療を目指し、現状に留まることなく、新しい知識や技術の獲得を心がけ、在宅医療の充実に努めています。また、ほかの医療機関やケアマネジャー、訪問看護師、薬剤師、ヘルパーなどとも連携し、緊急事態にも迅速な対応ができるサポート体制を構築しています。



副院長 うら 浦 崑吉

泌尿器科専門

【資格】  
•認知症サポート医  
•がんのリハビリテーション研修受講修了医  
•臨床研修指導医  
【所属学会】  
•日本泌尿器科学会

高齢化により、泌尿器科疾患を患有患者さまは老若男女を問わず、年々増加傾向にあります。

泌尿器科と聞くと、「恥ずかしい」や「診察は痛そう」というイメージがあり、近寄りがたい診療科のひとつと思われる方が多いかもしれません。毎日何気なく行っている排尿は、どなたにも関係する問題です。決して恥ずかしいことではありません。治療により、日常生活が楽になる症状もあります。排尿に関して気になる症状がありましたら、どんなことでもお気軽にご相談ください。

また当院では、医師・看護師・理学療法士で構成する排尿ケアチームが、入院患者さまに適切な排尿ケアを提供しています。

地域の皆様の健康に貢献できるよう、努めてまいります。



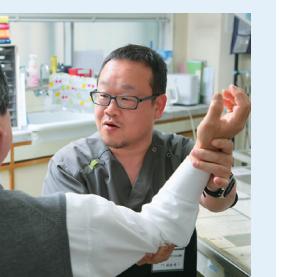
整形外科部長 阿部 唯一

整形外科専門医 医学博士

【資格】  
•日本整形外科学会認定整形外科専門医  
•医学博士  
•臨床研修指導医  
•身体障害者福祉法指定医  
•がんのリハビリテーション研修受講修了医  
【所属学会】  
•日本整形外科学会  
•中部日本整形外科災害外科学会  
•日本骨折治療学会  
•日本肩関節学会  
•日本股関節学会  
•日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会  
•日本人工関節学会

急性期病院で勤務していた経験を活かし、整形外科手術後や、保存治療の方針となった患者さまの、リハビリテーションを中心とした入院治療を担当しています。少しでも早くご自宅や施設での生活に戻れるよう、お手伝いさせていただきます。

また外来では、外傷や四肢関節の痛み、骨粗鬆症治療を行っていますので、お気軽にご相談ください。



内科部長 おおいわ 大岩 健洋

血液内科専門医 認定内科医

【資格】  
•血液内科専門医  
•認定内科医  
•臨床研修指導医  
•がん診療緩和ケア研修受講修了医  
【所属学会】  
•日本血液学会  
•日本内科学会

入院患者さまにリハビリに専念していただくために、

- ・多疾患が絡み合う病状を解きほぐしたい
- ・薬の副作用にいち早く気づきたい
- ・どんな病状でも改善の余地はきっとある
- …と考え内科診療を行っています。特に副作用をきたしやすい高リスク薬の減薬に力を入れています。

血液内科で多くののがん患者さまを診てきた経験を活かし、がん認知症患者さまの体や心の苦痛の緩和を得意としています。

訪問診療(定期的・計画的な在宅診療)・内科外来では安心してご自宅での暮らしを続けるためのお手伝いを心掛けています。お気軽にご相談ください。



内科部長 中谷 貴子

皮膚科専門

【資格】  
•緩和ケア研修受講修了医  
•がんのリハビリテーション研修受講修了医  
•日本化粧品検定1級  
【所属学会】  
•日本臨床皮膚科医会  
•和歌山県皮膚科医会

当院で皮膚科、美容皮膚科を担当しています。何でも相談しやすく、患者さまに寄り添える外来を心掛けている。「これ何科で診てもらえばいいの?」「こんなところ見せすらいい」と思われる時でも、気軽にご相談ください。

また以前からシミ・しわのご相談が多く、いくつになっても若々しくありたい方々のために、美容の方も充実させています。定期的にお顔のケアに来て下さる方も増え、綺麗になって喜んでいただけると、こちらも嬉しくなります。年齢の垣根なく、お肌のことでお困りのことがありましたら、ぜひ一度ご相談ください。

